

「やさしい日本語」に関するオンライン説明会

第2回

やさ日フォーラム



イメージキャラクター
やさかくん

災害時の外国人への情報伝達手段として生み出されたやさしい日本語は今、幅広い分野において、さまざまな形で使われるようになってきました。今回の「やさ日フォーラム」では、2021年のやさしい日本語を巡る動きを振り返るとともに、多様な分野・団体における活用事例をご紹介します。やさしい日本語のさらなる可能性に触れ、新たな取組のヒントを得る機会となれば幸いです。

日時

2022年2月16日 (水)
14:00~16:30

定員

200名

参加費

無料

対象

区市町村・都内国際交流協会・都内社会福祉協議会職員、外国人支援団体関係者、やさしい日本語に関心を持つ一般の方々等

開催方法

ウェビナーによるオンライン開催（終了後のアーカイブ配信有）
*ライブ配信の視聴用URLは2月14日（月）に、アーカイブ配信の視聴用URLはライブ配信後、準備が整い次第お送りします。

申込方法

下記の申込フォームよりお申し込みください。
<https://forms.office.com/r/zAVawrd1mg>



締切

2022年2月13日 (日)
*アーカイブ配信の視聴のみ希望される方も事前にお申し込みください。

ゲスト講師

*出演順

順天堂大学大学院医学研究科 医学教育学教授 武田 裕子 氏

中野区国際交流協会 常務理事 遠藤 由紀夫 氏

NPO法人eboard やさしい字幕プロジェクト プロジェクトマネージャー 熊谷 一 亮氏

東京都庭園美術館 学芸員 教育普及担当 大谷 郁 氏

講師・進行

東京都生活文化局 都民生活部 地域活動推進課 課長代理 村田 陽次 氏

主催：一般財団法人東京都つながり創生財団

共催：東京都

<問い合わせ先>

一般財団法人東京都つながり創生財団 多文化共生課

やさしい日本語普及啓発事業担当

TEL : 03 - 6258 - 1238

Mail: yasanichi@tokyo-tsunagari.or.jp



やさ日フォーラム プログラム(予定)

14:00 2021年のやさしい日本語を巡る動きについて
東京都生活文化局都民生活部 村田 陽次 氏

14:30 事例① 医療現場におけるやさしい日本語の活用と
コロナ禍における取組
順天堂大学大学院医学研究科 武田 裕子 氏



14:50 事例② やさしい日本語のオンライン料理教室
～社会福祉協議会・子ども食堂との連携～
中野区国際交流協会 遠藤 由紀夫 氏



15:10 休憩

15:20 事例③ 多様な子どもの学びをサポートする
「やさしい字幕」プロジェクト
NPO法人eboard 熊谷 一 亮 氏



15:40 事例④ やさしい日本語で美術館を楽しむプログラム
～国際交流協会との連携～
東京都庭園美術館 大谷 郁 氏



16:00 その他の事例紹介・質疑応答・コメント
全出演者

* 各プログラムの正式なタイトルは、当日ご案内します。

～出演者プロフィール～

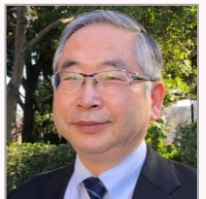


武田 裕子 (たけだ ゆうこ) 氏

順天堂大学大学院医学研究科医学教育学・教授。専門は、内科/プライマリ・ケア、医学教育、地域医療、国際協力。週に一度、訪問診療に従事。路上生活者の支援活動を定期的に行い、在留外国人の健康格差の改善に向けて「やさしい日本語」の普及を図っている。

遠藤 由紀夫 (えんどう ゆきお) 氏

中野区国際交流協会常務理事。かつて中野区の中学生とNZのウェリントン市の子ども達との交流事業を担当。縁あってか退職後、中野区国際交流協会の仕事に。多文化共生社会づくりのため日本語講座とやさしい日本語の普及に取り組む。好きなものは甘味とサラブレッド。



熊谷 一 亮 (くまがい かずあき) 氏

大学院時代からボランティアとして教材作成に携わり、卒業後、英語科教員を5年間務めた後、2019年よりeboardの正職員に。教材制作や現場活用支援、やさしい字幕プロジェクトでの現場実証などを担当。好きなものは小鳥と肉じゃが。

大谷 郁 (おおたに いく) 氏

東京都庭園美術館 学芸員。東京藝術大学特任助手として大学と美術館の連携事業「とびらプロジェクト」に従事、美術館での共同の学びの場づくりに関心を持つ。2020年より現職。学校との連携の他、障害のある方や乳幼児と家族など、様々な対象に向けたプログラムの企画運営に取り組む。



村田 陽次 (むらた ようじ) 氏

1999年東京都庁職員に。都立博物館・美術館の管理運営、ホール・劇場のネットワーク推進などの業務を担当。2018年より生活文化局都民生活部で、多文化共生社会づくりや共助社会づくりの推進、やさしい日本語の普及促進などに取り組んでいる。好きなものはラグビーとホッピー。